

KSN 通信 VOL.126

こんにちは。いつも弊社をご利用いただき、誠にありがとうございます。

今年のノーベル医学・生理学賞の受賞者の一人に、京都大学特別教授の本庶佑氏が選ばれました。選考の理由として「新しいがん治療の方法を発見したこと」が挙げられており、本庶氏は、免疫の働きを抑えるブレーキ役となる物質を発見し、がんに対して免疫が働くようにする新たな治療薬の開発などに貢献されています。これまでのがん治療の手段は、外科手術、放射線治療、抗がん剤の 3 種類でしたが、がんそのものを対象とするのではなく、体内の免疫細胞を利用して、特定の腫瘍だけでなくあらゆるタイプの腫瘍の治療に応用できる新しい医療として確立し、第 4 の治療法となるきっかけを開いたとして、その功績を高く評価されました。

■ KSN ニュース

■ 工場のメンテナンス工事が完了しました

弊社工場の定期メンテナンス工事に伴い、平成 30 年 10 月 24 日（水）～11 月 1 日（木）の期間中、施設への搬入制限を設けさせていただいておりました。工期中、関係者の皆さまには多大なるご迷惑をお掛けいたしましたことを心よりお詫び申し上げますとともに、ご理解とご協力を賜りましたこと深く感謝いたします。



■ 環境ニュース

■ エコアクション 21 業種別ガイドラインの公表について

環境省より、平成 29 年 4 月に策定した「エコアクション 21 ガイドライン 2017 年版」に基づく、エコアクション 21 業種別ガイドラインが 10 月 1 日に公表されました。

「エコアクション 21 ガイドライン 2017 年版」第 1 章「7. エコアクション 21 の認証・登録について（4）本ガイドラインに準拠した関連ガイドライン」に基づき策定された業種別ガイドラインの案について、エコアクション 21 ガイドライン 2017 年版との準拠性の確認を行い、取りまとめられています。今回公表されたものは以下の 2 業種になります。

（1）「エコアクション 21 建設業者向けガイドライン 2017 年版」

主に、土木工事業・建設工事業など工事の完成を請け負う事業者が対象となります。基本的なエコアクション 21 の取組に加え、生コンクリート、木材、土砂等の資源使用量の把握、また、事務所だけでなく建設現場での環境への取組を要求しています。

（2）「エコアクション 21 食品関連事業者向けガイドライン 2017 年版」

主に、食品循環資源の再生利用等の促進に関する法律で規定される食品関連事業者を対象としています。基本的なエコアクション 21 の取組に加え、同法の遵守が求められます。

なお、産業廃棄物処理業者、大学等高等教育機関及び地方公共団体向けのガイドラインについては 2018 年度中に改定される予定です。